一般廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	飛騨市クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和8年度

1．処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ（産業廃棄物を一部含む）												
b.数量（t）	8.4月	8.5月	8.6月	8.7月	8.8月	8.9月	8.10月	8.11月	8.12月	9.1月	9.2月	9.3月	合計
1号炉	222.11	211.06	240.58	247.21	229.56	227.21							1377.73
2号炉	197.83	207.55	227.31	215.34	227.14	182.77							1257.94
合計	419.94	418.61	467.89	462.55	456.70	409.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2635.67

2．燃焼状況（焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値）

a.燃焼室中の燃焼ガス温度（測定位置：炉出口、管理基準値：800℃以上）													
温度（℃）	8.4月	8.5月	8.6月	8.7月	8.8月	8.9月	8.10月	8.11月	8.12月	9.1月	9.2月	9.3月	年平均
1号炉	897	897	889	889	885	895							892
2号炉	896	901	893	890	889	892							894
b.集じん器流入燃焼ガス温度（測定位置：バグ入り口、管理基準値：200℃以下）													
温度（℃）	8.4月	8.5月	8.6月	8.7月	8.8月	8.9月	8.10月	8.11月	8.12月	9.1月	9.2月	9.3月	年平均
1号炉	185	187	186	186	187	186							186
2号炉	185	186	186	186	185	185							186
c.排ガス中の一酸化炭素濃度（測定位置：測定孔、管理基準値：100ppm以下）													
濃度（ppm）	8.4月	8.5月	8.6月	8.7月	8.8月	8.9月	8.10月	8.11月	8.12月	9.1月	9.2月	9.3月	年平均
1号炉	2	2	2	2	2	2							2
2号炉	0	0	0	0	0	0							0

3．ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	8.4月	8.5月	8.6月	8.7月	8.8月	8.9月	8.10月	8.11月	8.12月	9.1月	9.2月	9.3月	備考
a.冷却設備（第1次ガス冷却室）	20	18	22	13	17	14							1号炉
	20	18	22	13	17	14							2号炉
b.排ガス処理設備（集じん器）	20	18	22	13	17	14							1号炉
	20	18	22	13	17	14							2号炉

4．ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス（1回目）1号炉	7月17日	9月9日	煙突　測定孔	5ng-TEQ/㎥N	0.170　ng-TEQ/㎥N
排ガス（1回目）2号炉	7月17日	9月9日	煙突　測定孔	〃	0.046 ng-TEQ/㎥N
焼却灰	7月17日	9月9日	上部点検口	3ng-TEQ/g	0.023 ng-TEQ/g
飛灰	7月17日	9月9日	上部点検口	〃（※）	0.31 ng-TEQ/g
排ガス（2回目）1号炉			煙突　測定孔	5ng-TEQ/㎥N	ng-TEQ/㎥N
排ガス（2回目）2号炉			煙突　測定孔	〃	ng-TEQ/㎥N

（※）飛灰（排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん）は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5．ばい煙測定結果（測定位置：測定孔）

項目	基準値	測定結果（1回目）（1号炉）	測定結果（1回目）（2号炉）	測定結果（2目）（1号炉）	測定結果（2回目）（2号炉）
測定日		7月17日	7月17日		
結果報告日		9月9日	9月9日		
ばいじん濃度	0.15g/㎥N以下	0.002 g/㎥N未満	0.002 g/㎥N未満	g/㎥N未満	g/㎥N未満
硫黄酸化物濃度	17.5以下（K値）	0.022	0.017		
窒素酸化物濃度	250ppm以下	18 ppm	16 ppm	ppm	ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	13 ppm	8.7 ppm	ppm	ppm